

クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 リリースノート

初版：2022 年 8 月 1 日

最終更新：2022 年 4 月 5 日

本書では、クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 について、機能、互換性情報、既知の問題、制限事項などの情報を提供します。

製品の概要

Cisco Crosswork データゲートウェイ（Cisco Crosswork Data Gateway）は、モデル駆動型のスケーラブルなデータ収集プラットフォームであり、マルチプロトコル対応デバイスからのリアルタイムのデータ収集を可能にするため、ネットワークからのデータを必要とする複数のアプリケーションの複数の収集ポイントの必要性が軽減されます。

Cisco Crosswork Data Gateway は、データを収集するサービスと収集されるデータのタイプを一元的に可視化します。

Cisco Crosswork Data Gateway はスタンドアロン製品ではなく、Crosswork オンプレミスまたは Crosswork Cloud アプリケーションで使用することが想定されています。Cisco Crosswork Data Gateway に必要な個別のソフトウェアライセンスはありません。

リリースの詳細

シスコは、Crosswork Data Gateway の更新されたビルドを [シスコのサポートおよびソフトウェアダウンロード](#) ページでリリースしています。

Cisco Crosswork Data Gateway は、次の表に一覧表示されているプラットフォームのいずれかを使用してデータセンターにインストールできます。導入に使用されるファイルは、これらの各環境固有のものであります。

表 1: Crosswork Data Gateway 4.0.0 リリースの詳細情報

プラットフォーム	用途
VMware	*.ova ファイル。
Cisco Cloud Services Platform (CSP)	*.qcow2 UEFI ファイル。

プラットフォーム	用途
OpenStack プラットフォーム	*.qcow2 BIOS ファイル。

新機能

このセクションでは、クラウドアプリケーション用 Crosswork Data Gateway 4.0.0 で提供される機能強化を一覧表示します。

表 2: クラウドアプリケーション用 **Crosswork Data Gateway 4.0.0** の新機能

機能	説明
OpenStack のサポート	OpenStack プラットフォーム (OSP 16) に Cisco Crosswork Data Gateway を展開するオプションを提供します。
ベース VM のインタラクティブコンソールの機能強化	Crosswork Data Gateway Base VM のインタラクティブコンソールに次のオプションが導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> VM の展開後に、auditd サーバーを設定または変更します。 /var/log および /opt/dg/log フォルダ内のローテーションされたすべてのログファイル (*.gz または *.xz) を削除します。
QCOW イメージに DHCP サポートが導入されました。	展開に QCOW イメージを使用する場合は、DHCP アドレス指定をサポートします。

互換性に関する情報

クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 は、次の Crosswork Cloud アプリケーションでの使用が検証されています。

- Cisco Crosswork Trust Insights は、デバイスの完全性についてレポートし、インベントリ確保のためのフォレンジックを提供するクラウドベースの SaaS ソリューションです。
- Cisco Crosswork Cloud Traffic Analysis サービスは、ネットワークトラフィックフローに関する豊富な分析、可視化、および最適化の推奨事項を提供するホステッドアプリケーションです。

Cisco Crosswork Data Gateway を Crosswork Cloud アプリケーションで使用するには、**Crosswork Cloud** プロファイルを使用して展開する必要があります。

この表は、サポートされている仮想化プラットフォームのソフトウェア要件と、Crosswork Data Gateway をサポートするために必要な物理要件およびネットワークリソースの要件を示しています。

Crosswork Data Gateway をインストールするためのリソース要件は、すべてのデータセンターで同じです。



- (注) 表に示されている値は、使用が推奨されるデフォルトです。これらの値からの逸脱は、シスコと協力した上で展開に固有の要件を決定する場合を除き、避けてください。

表 3: クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 VM 要件

要件	説明
データセンター	<p>VMware</p> <ul style="list-style-type: none"> VMware vCenter 7.0、ESXi 7.0 をホストにインストール済みであること VMware vCenter Server 6.7 (Update 3g 以降)、ESXi 6.7 Update 1 をホストにインストール済みであること <p>Cisco CSP</p> <ul style="list-style-type: none"> Cisco CSP 2.8.0.276 以降 <p>許可されたハードウェア : CSP-2100、CSP-2100-UCSD、CSP-2100-X1、CSP-2100-X2、CSP-5200、CSP-5216、CSP-5228、CSP-5400、CSP-5436、CSP-5444、CSP-5456</p> <p>OpenStack</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenStack OSP16
メモリ	32 GB
ディスク容量	74 GB
vCPU	8

要件	説明			
インターフェイス	最小値：1 最大値：3 Crosswork Data Gateway は、次の組み合わせに従って、1つ、2つ、または3つのインターフェイスのいずれかで展開できます。			
	NIC の数	vNIC0	vNIC1	vNIC2
	1	<ul style="list-style-type: none"> 管理トラフィック 制御/データトラフィック デバイスアクセストラフィック 	—	—
	2	<ul style="list-style-type: none"> 管理トラフィック 	<ul style="list-style-type: none"> 制御/データトラフィック デバイスアクセストラフィック 	—
	3	<ul style="list-style-type: none"> 管理トラフィック 	<ul style="list-style-type: none"> 制御/データトラフィック 	<ul style="list-style-type: none"> デバイスアクセストラフィック
<ul style="list-style-type: none"> 管理トラフィック：インタラクティブコンソールにアクセスし、Crosswork Data Gateway VM をトラブルシューティングする場合。 制御/データトラフィック：Crosswork Cloud から収集ジョブの設定を受信し、収集したデータを Crosswork Cloud に転送します。 デバイスアクセストラフィック：デバイス管理およびテレメトリデータの場合。 				
IP アドレス	使用するインターフェイスの数に基づいて、1つ、2つ、または3つのIPv4/IPv6 アドレス。 (注) Crosswork はデュアルスタック構成をサポートしていません。したがって、環境のアドレスはすべて IPv4 または IPv6 のいずれかである必要があります。			

要件	説明
NTP サーバ	<p>使用する NTP サーバの IPv4/IPv6 アドレスまたはホスト名。複数の NTP サーバを入力する場合は、それぞれをスペースで区切ります。これらは、ネットワーク全体でデバイス、クライアント、およびサーバを同期するために使用する NTP サーバと同じでなければなりません。</p> <p>(注) NTP サーバの IP アドレスまたはホスト名がネットワーク上で到達可能であることを確認します。到達可能でない場合、インストールは失敗します。</p> <p>Cisco Crosswork Data Gateway ホストと仮想マシンは NTP サーバに同期する必要があります。同期しないと、Crosswork Cloud への登録を完了できない場合があります。</p>
DNS サーバ	<p>使用する DNS サーバの IPv4/IPv6 アドレス。複数の DNS サーバを入力する場合は、それぞれをスペースで区切ります。これらは、ネットワーク全体でホスト名を解決するために使用する DNS サーバと同じである必要があります。</p>
DNS 検索ドメイン	<p>DNS サーバで使用する検索ドメイン (たとえば、cisco.com)。検索ドメインは 1 つのみ設定できます。</p>
(オプション) プロキシサーバ	<p>オプションの管理ネットワーク プロキシサーバの URL。</p> <p>パブリックインターネット上の URL にアクセスするために HTTP または HTTPS プロキシが必要な環境の場合は、Cisco Crosswork Data Gateway が Crosswork クラウドサービスに正常に接続できるようにプロキシサーバを設定する必要があります。</p>

製品に関する資料

次の表に、クラウドアプリケーション用の Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 に提供されるガイドがリストされています。

表 4:クラウドアプリケーション用 **Crosswork Data Gateway 4.0.0** ドキュメント

マニュアル タイトル	内容
クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 リリースノート	<p>このマニュアル</p> <p>製品の概要、互換性情報、および製品を使用する前に考慮する必要がある重要な情報を提供します。</p>

マニュアルタイトル	内容
クラウドアプリケーション向け Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 インストールおよび設定ガイド	<ul style="list-style-type: none"> • システム要件 • インストール前提条件 • インストール手順 • アップグレード手順 • Crosswork Data Gateway のアンインストール • Crosswork Data Gateways の設定
クラウドアプリケーション用 Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 で使用されるオープンソース	Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 で使用されるオープンソースソフトウェアのライセンスと通知のリスト。
API に関するマニュアル	上級ユーザーは、API を使用して Cisco Crosswork の機能を強化できます。API ドキュメントは Cisco Devnet で入手できます。

関連マニュアル

このセクションでは、Cisco Crosswork Data Gateway 4.0.0 の追加の関連ドキュメントへのリンクを提供します。

- [Cisco Crosswork Trust Insights](#)

すべての Cisco Crosswork 製品のドキュメントには、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/crosswork-network-automation/tsd-products-support-series-home.html> でアクセスできます。

アクセシビリティ機能

Cisco Crosswork Network Controller のアクセシビリティ機能のリストについては、<https://www.cisco.com/c/en/us/about/accessibility/voluntary-product-accessibility-templates.html> (VPAT) Web サイトにアクセスするか、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

すべての製品マニュアルは、イメージ、グラフィック、および一部のチャートを除き、閲覧可能です。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

サポートとダウンロード

シスコのサポートとダウンロード Web サイトは、ドキュメント、ソフトウェア、ツールをダウンロードするためのオンラインリリースを提供します。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。

シスコのサポートとダウンロード Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザー ID およびパスワードが必要です。

詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/index.html> を参照してください。

その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワーキングソリューションに関する情報は、さまざまなオンラインソースから入手できます。

- 次の URL で、シスコの E メールニュースレターおよびその他の情報にサインアップしてください：

<https://www.cisco.com/offer/subscribe>

- ネットワーク運用の信頼性を高めるための最新のテクニカルサービス、アドバンストサービス、リモートサービスについては、Cisco Customer Experience Web サイトにアクセスしてください。次の URL からアクセスできます。

https://www.cisco.com/c/m/en_us/customer-experience

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。

<http://www.ciscopress.com>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。